

SDGs ってなんですか？

気候変動、紛争、貧困、感染症。人類は多くの課題に直面し、このままではこの世界で安定して暮らし続けることができなくなると心配されています。

「持続可能な世界」を実現するために、国際連合で世界中の人が話し合い、2030年までに達成すべき17の目標を立てました。それが、「持続可能な開発目標(SDGs)」です。

「持続可能な世界を築くために何をしたら良いだろう」「そのために私はどんなことができるだろう」など、一人一人が考えて、行動することが大切です。



経済・社会・環境の3つを バランスよく調和させる

経済だけを考えて開発を進めると、世界のどこかで森林破壊や海洋汚染を引き起こすかもしれません。一方で、環境だけを考えて開発を止めると、利便性や雇用が失われるかもしれません。

世界中にある「両立できない」問題も、3つの要素をバランスよく取り組むことで、持続可能な開発につなげる必要があります。

一人一人の取り組みが大きな力に

17の目標について考えると、SDGsは難しいものに感じられるかもしれませんが、しかし身近なところに目を向けると、私たちが、地域のため、地球のためにできることはたくさんあります。

できることから行動に移すことで、誰もがチャレンジできるのがSDGsです。皆さんで話し合い、協力して取り組むことは大きな力となり、より良い未来へとつながっていきます。